

参加費無料

「被爆者援護法」学習会

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」の制定から25年経ちました。この法律は果たして被爆者運動が求めてきた援護法なのでしょうか。

法制定直後の緊急全国代表者会議（1994.12.23）における論議の内容を濱谷正晴さん（一橋大学名誉教授）が自ら制作した映像と資料で振り返ります。ぜひ、ご参加ください。

記

と き 10月5日（土）13：30～15：30

ところ 被災協地下講堂

講 師 濱谷正晴氏（一橋大学名誉教授）



一橋大学名誉教授 社会学

社会調査の石田忠教授の門下生として、学生の時から長崎被爆者の調査に参加。濱谷ゼミとして調査を継承し、特に長崎の被爆者には親しまれています。日本被団協の専門委員も務められました。

著書「原爆体験」は日本被団協1985年の13,000人分の被爆者調査から被爆者の生の軌跡を解明。



〒852-8115 長崎市岡町8-20

（一財）長崎原爆被災者協議会 会長 田中重光

TEL095-844-0958 FAX095-847-9135